

マクロライド系抗菌剤
要指示医薬品 指定医薬品 使用基準

チルミコシン散2%「タムラ」

【本質の説明又は製造方法】

本剤は、マクロライド系抗生物質であるチルミコシンリン酸塩を主剤に、脱脂米ぬかを賦形剤とした飼料添加剤の散剤です。アクチノバチルス・プルロニューモニエ、マイコプラズマ・ハイオニューモニエ、パスツレラ・マルトシーダ等の豚肺炎起因菌に対して抗菌作用を示します。

【成分及び分量】

有効成分	チルミコシンリン酸塩
含 量	100g中に2.0 g (力価)含有

【効能又は効果】

有効菌種

アクチノバチルス・プルロニューモニエ、マイコプラズマ・ハイオニューモニエ、パスツレラ・マルトシーダ
適応症
豚：肺炎

【用法及び用量】

飼料 1 t 当たりチルミコシンリン酸塩として下記の量を均一に混ぜて 7 日間経口投与する。

豚：50～200 g (力価)

【使用上の注意】

「基本的事項」

1. 守らなければならないこと

(一般的注意)

- ・本剤は要指示医薬品であるので、獣医師等の処方箋・指示により使用すること。
- ・本剤は効能・効果において定められた適応症の治療にのみ使用すること。
- ・本剤は定められた用法・用量を厳守すること。なお、用法・用量に定められた期間以内の投与であっても、それを反復する投与は避けること。
- ・本剤の使用に当たっては、治療上必要な最小限の期間の投与に止めること。
- ・本剤は、「使用基準」の定めるところにより使用すること。

注意：本剤は、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律第83条の4の規定に基づき上記の用法及び用量を含めて使用者が遵守すべき基準が定められた動物用医薬品ですので、使用対象動物(豚)について上記の用法及び用量並びに次の使用禁止期間を遵守してください。

豚：食用に供するために殺する前 4 日間

(使用者に対する注意)

- ・作業時には、防護メガネ、マスク、手袋等の防護具を着用し、眼、鼻、口等に入らないよう、また、皮膚に付着しないよう注意すること。
 - ・取扱い後、顔や手を石鹸と水で洗うこと。
- (取扱い及び廃棄のための注意)
- ・使用済みの容器は地方公共団体条例等に従い処分すること。

- ・使用期限を過ぎたものは使用しないこと。
- ・本剤を廃棄する際は、環境や水系を汚染しないように注意し、地方公共団体条例等に従い処分すること。
- ・小児の手の届かないところに保管すること。
- ・食品と区別して保管すること。
- ・本剤の保管は直射日光、高温及び多湿を避けること。
- ・誤用を避け、品質を保持するために、他の容器に入れかえないこと。
- ・開封後、使用残が生じた場合は袋の口を折り曲げて保管し、できるだけ早く使い切ること。

2. 使用に際して気を付けること

(使用者に対する注意)

- ・誤って薬剤を飲み込んだ場合は、直ちに医師の診察を受けること。
 - ・万一眼に入った場合には、直ちに水でよく洗うこと。万一刺激が持続するようであれば、医師に相談すること。
- (豚に関する注意)
- ・副作用が認められた場合には、速やかに獣医師の診察を受けること。

「専門的事項」

(重要な基本的注意)

- ・薬剤摂取に支障のある食欲低下の認められる豚では十分な効果が期待できないため、なるべく早期に治療すること。

注意—獣医師等の処方箋・指示により使用すること。

注意—使用基準の定めるところにより使用すること。

【有効期間】

2 4 カ月

【包 装】

20kg/PE内装クラフト袋

【製品情報お問い合わせ先】

田村製薬株式会社
〒350-0404
埼玉県入間郡越生町成瀬 8 2 9 番 6 号
TEL：049-292-2150



製造販売元

田村製薬株式会社

埼玉県入間郡越生町成瀬 8 2 9 番 6 号

獣医師、薬剤師等の医薬関係者は、本剤による副作用などによると疑われる疾病、障害若しくは死亡の発生又は本剤の使用によるものと疑われる感染症の発生に関する事項を知った場合において、保健衛生上の危害の発生又は拡大を防止するため必要があると認めるときは、上記【製品情報お問い合わせ先】に連絡するとともに、農林水産省動物医薬品検査所 (<http://www.maff.go.jp/nval/iyakutou/fukusayo/sousa/index.html>) にも報告をお願いします。